

【台湾】

7-8 月の市場動向トピックス

- 2019 年 7 月の訪日台湾人数は、前年同月比 0.3%減の 459,200 人であった。
- 2019 年 8 月の訪日台湾人数は、前年同月比 6.5%増の 420,300 人で、8 月として過去最高を記録。
- 7 月は、地方への新規就航や増便、チャーター便の運航による航空座席供給量の増加があったものの、航空会社のストライキの影響があり、訪日者数は前年同月を下回った。8 月は、地方への新規就航や増便、チャーター便の運航による航空座席供給量の増加に加え、航空会社のストライキに起因する航空運賃の値下げの影響があり、8 月として過去最高を記録した。

7-8 月の主なプロモーション活動

- 7/8 と 8/5 に、台湾の俳優・曹佑寧を起用した中部・四国地域のプロモーション動画を公開した。全 6 話の動画を順次公開予定。また、8/13 は台北、8/31 は高雄において、曹氏を登壇者とする消費者イベントを実施した。それぞれ約 200 人のファンが駆け付け、中部・四国地域の魅力を曹氏から直接語り、訪日意欲を促進した。



(ウェブ広告におけるバナー例)



(台北イベントの様子)

- VJ 台湾サイトにて、台湾公式 SNS のフォロワー数増加と日本の魅力をフォロワー同士で共有することを目的として、7/12～8/11 にインスタキャンペーン、8/23～は FB キャンペーンを実施した。

また、FIT 層向けコンテンツとして、7/26 にアクティビティ予約サイト、7/29 に野球プロモーションサイトを公開した。野球プロモーションサイトでは、日本のパリーグで活躍する台湾人選手 7 人のインタビュー動画で地元の観光魅力を紹介したり、日本での野球観戦の楽しみ方等を公開した。



(インスタキャンペーン)



(野球選手インタビュー動画)